

授 業 記 録 表

授業日 2016年〇月〇日 〇曜日

Futaba Language school

出席学習者		〇〇さん	学習者人数	1名	時 間	10:00 ~ 11:30
欠席学習者			正教員	〇〇	補助教員	
授 業 目 的	単元名		提示文型	基本文型1~4		
	学習展開	・ひらがなの認知		□□に □□は □□です。		
	目 標	・基本文型1~4の習得、「これ・それ・あれ」理解	新出語彙	つくえ、とけい、いす、てん、てんてん、まる、ぱつ、ちず		
	使用教材	ひらがなカード、事物カードカレンダー、時のプリント		ドア、コーヒー、さかな、しんかんせん、くすり、カレンダー		
展 開 内 容		学 習 者 反 応		留 意 ・ 反 省 事 項		
1. 基本文型1~4の理解展開		1. 基本文型1の「なん」の発音が「のん」になってしまう。→何回も矯正発声を行なった。		1日2レッスン(90分)		
2. 1の定着展開 *ひらがなカード *事物カード *実物		基本文型2と3はOK。 基本文型4は「いいえ」と「では ありません」を忘れがち。→何回もカードや実物を使って口答成文練習を行なった。		次回申し送り		
3. 1の応用展開 *人概念領域 *「わたし」「あなた」語彙理解		問答①②とも口答成文OK。 物の名前を知らない時、日本人に基本文型1を使えば語彙を聞けることが分かってうれしそう。				
4. 「これ・それ・あれ」理解展開		3. 基本文型1~4が人概念でも使えることを理解。「わたし→□□・あなた→□□さん」を使うことを理解		次回 ・日にち展開 ・基本文型1~4の定着確認		
5. 4の定着展開		4. 最初、話者間の「これ・それ」の理解が弱かったが、体現展開で理解できた。		・これ・それ・あれの定着確認(事物カード、実物)		
6. 天気「はれ・あめ・くもり・ゆき」語彙理解展開		5ただ、油断すると、「それ」なのに「これ」といってしまうので、今後も定着展開必要。		・「どれ」理解展開		
7. 月・日・曜日・時・分の呼称 発声練習 *プリント配布		7.呼称プリントを渡し、覚えるように指示。		・テキスト 第2課 →基本文型1~4、所属・所有「の」、省略「の」		
8. 宿題提示		今後も随時確認展開する		宿題 基本文型1~4のプリント		